

RNN速報

「フィリピン・タール火山噴火」被災者緊急支援のお願い

RNN事務局長 黒住 宗道

各位

フィリピン現地時間1月12日午後、フィリピンの首都マニラ南70キロに位置するタール火山(Taal Volcano)が噴火し、地元バタンガス(Batangas)を始め、広域にわたって火山灰が飛散しています。フィリピン国家災害リスク削減管理委員会(National Disaster Risk Reduction and Management Council)の発表によると、バタンガス州と近隣のカヴィテ州(Cavite)では12,486世帯(53,019人)が被災し、10,000世帯(43,681人)が217カ所の避難所に避難しています。また、火山噴火により、これまで466回の火山性地震が観測されており、バタンガス州、カヴィテ州のみならず、ラグナ州(Laguna)でも停電が発生しています(1月15日発表)。

AMDAフィリピン支部からの要請を受け、AMDAは1月16日に調整員1名を現地に派遣します。同支部や現地の協力者と合流後、被害状況を調査し、具体的な緊急救援活動の検討を行う予定です。

【AMDA派遣者】* 敬称略

神倉 裕太郎 (かみくら ゆうたろう) 調整員 / AMDA本部職員 / 27歳 / 岡山市在住

【移動予定】* いずれも現地時間(フィピンとの時差 -1時間)

1月16日 9:33 岡山発の新幹線で関空へ、14:15発のフィリピン・エアアジア航空で17:45到着予定

この度も、下記の基準に則り、各位に募金をお願い申し上げる次第です。尚、本募金の当面の〆切を本日から1ヵ月後の2020年2月15日といたします。宜しくお願いいたします。

RNN定例会議(1998/7/24 開催)により、本ネットワークによる緊急救援活動実施について

- ① RNNのメンバーが被災した場合
- ② 「トピアの会」のネットワーク (INNED、姉妹校等)が被災した場合
- ③ AMDAが現地入りした場合

が即対応の基準として承認されています。

募金は下記のRNN郵便振替口座に送金をお願いします。集められた募金はAMDAへの委託とともにRNNとして責任をもって活用させていただきます。これまで同様、募金の領収書は各委員(教団・教会・寺院)名で出されます。ご協力に際しては、通信欄に「フィリピン・タール火山」とご明記下さい。

以上

RNN郵便振替口座

加入者名: RNN

口座番号: 01310-9-63933